



2026年度

東京都立大学全学共通科目 教養科目群・基盤科目群における

幅広い分野を学ぶための 履修推奨科目

～学問の力で東京から世界の未来を拓く履修のススメ～

本学では、「本物の考える力」と「誰とでも協働できる能力」を身に付けた人材の育成を掲げています。そのためには、特定の専門分野の学びだけではなく、様々な分野の知識を幅広く吸収し、既存の枠にとらわれない発想力が求められます。

そこで、教養科目群・基盤科目群において、「理系学生の履修が推奨される文系科目」・「文系学生の履修が推奨される理系科目」について紹介いたします。

裏面(科目一覧)

【お問合せ先】

東京都立大学管理部教務課／南大沢キャンパス1号館1階

※履修については、入学時配布の「履修の手引」及び教務課HPを確認してください。

※各授業科目の内容については、当該科目のシラバス及びkibacoを確認してください。

理系学生の履修が推奨される文系科目

科目種別	授業科目名	開講曜限	授業番号	単位数	推奨理由	
教養科目群	都市・社会・環境	フィールドワークからみる現代世界(※)	後期 木曜2限	X0173	2	異なる文化的背景をもつ社会への理解を深めることができる。
		環境破壊史	前期 火曜2限	X0178	2	文理双方に必要とされる総合・論理的思考力を高めることができる。
	文化・芸術・歴史	アジアの歴史と社会・文化	前期 木曜2限	X0031	2	人類のこれまでの歩みや現代の諸課題など、文理を問わず共有しておいた方がよい内容を含む。
		日本語と日本文学B	前期 火曜2限	X0130	2	日本語と日本文学に関する教養を身に付けることができる。
	生命・人間・健康	ことばの科学	後期 木曜2限	X0032	2	言語に対する自然科学的な見方とアプローチを養うことができる。
		現代青年と心理	前期 木曜2限	X0172	2	現代の青年が直面する心理・社会的な問題の解決に必要な知識や気づきを得ることができる。
基盤科目群	人文科学領域	文化人類学A	前期 火曜2限	Y0005	2	異文化比較の視点から物事を多角的にみる力を養うことができる。
		文化人類学B	後期 火曜2限	Y0008	2	異文化比較にもとづき自ら考え議論する力を養うことができる。

文系学生の履修が推奨される理系科目

科目種別	授業科目名	開講曜限	授業番号	単位数	推奨理由	
教養科目群	都市・社会・環境	都市の技術(※)	前期 月曜2限	X0150	2	都市機能や都市が抱える問題に関する幅広い知見を養うことができる。
		天気・天候・気候を読むー教養としての天気予報ー	前期 木曜1限	X0189	2	社会生活を送る上で、専門分野を問わず必要となる知識、スキルを習得することを目的としている。
	生命・人間・健康	現代社会・化学の役割	前期 火曜1限	X0033	2	事実に基づいた科学的な思考能力を養うことができる。
		生体分子の構造と生命機能	後期 金曜1限	X0190	2	身近な生命現象を「生体分子」と「化学反応」の観点から考えることで、生命の優れた機能や精緻な作用機構を学び、その魅力に触れることができる。
		スポーツ・健康と脳科学(※)	前期 金曜1限	X0153	2	健康増進やスポーツ振興は文理問わず様々な専門分野から関わることができる。本授業では、その基盤となる基礎知識・教養を身に付けることができる。
		生体機能調節学	後期 火曜1限	X0133	2	一般の新聞に掲載される健康に関する科学記事が十分に理解できる知識を身に付けることができる。
	科学・技術・産業	現代物理学の考え方	後期 木曜1限	X0019	2	複雑な数学の使用は控えており、文系学生であっても物理学の概念や考え方を学習できるため。
		素粒子から宇宙	前期 月曜2限	X0070	2	数学的な理解は求めず、素粒子・宇宙物理の最先端の科学に触れることができるため。
		生体と機械	後期 月曜1限	X0160	2	専門分野を社会の中で俯瞰的にみる能力を養うことができる。
		人工物のテクノロジー	前期 月曜2限	X0161	2	我々を取り巻く人工物における科学技術について、専門を問わず理解するための科目であるため。

文系・理系を問わず履修が推奨される科目

科目種別	授業科目名	開講曜限	授業番号	単位数	推奨理由	
教養科目群	文化・芸術・歴史	フランス語圏の文化(※)	後期 月曜2限	X0023	2	国際的な視点から社会や文化の諸問題を俯瞰的に考える力を養うことができる。
		日本語と社会と文化	前期 月曜2限	X0126	2	日本語および日本語が使用されている社会と文化への理解を深めることができる。
	科学・技術・産業	教養としてのデータリテラシー	後期 月曜2限	X0187	2	文理を問わず現代社会で必要とされる基礎的なデータリテラシーを身に付けることができる。
	総合ゼミナール	総合ゼミナール(テーマ:AI・人間)	後期 火曜4限	X0163	2	文理双方の視点から幅広い教養と総合的な思考力を養い、現代の多様で複雑な問題を解決する能力を培うことができる。
		総合ゼミナール(テーマ:防災・防疫)	後期 火曜4限	X0139	2	
		総合ゼミナール(テーマ:資源・エネルギー・環境)	後期 水曜4限	X0137	2	
基盤科目群	人文科学領域	人間・文化・社会	前期 月曜4限	Y0013	2	人文・社会科学の多様な視点からさまざまな事象を柔軟かつ独創的に考える力を養うことができる。
	自然科学領域	数学の歴史	後期 火曜2限	Y0027	2	数学の歴史を通じて、ものごとを論理的にみる姿勢を身につけることができる。

(※)印は履修登録者数の上限を設定している科目です。